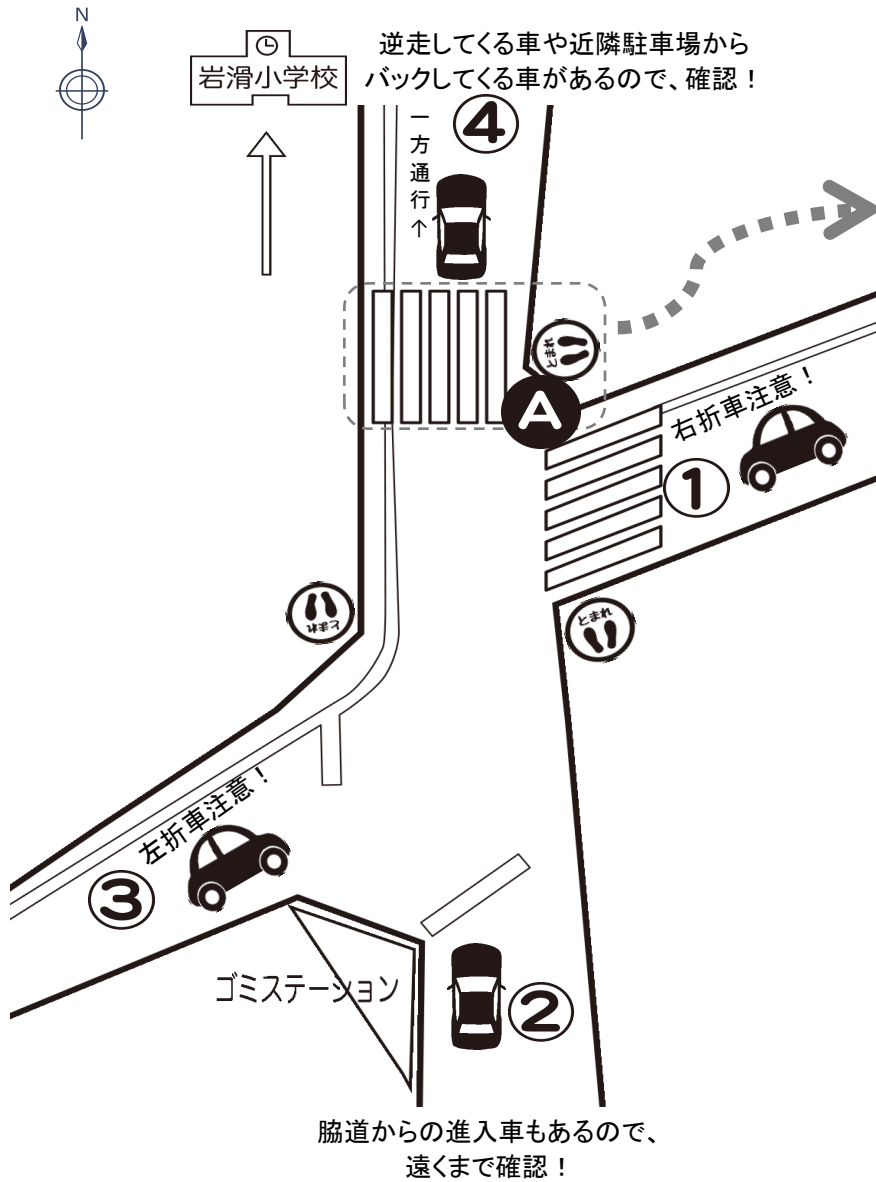


交通立哨マニュアル



児童を横断させる時

交通安全 A

白線の2,3本目くらいまで出て、旗を出す。

交差点と対面して動きをチェックする

旗は右手
自分の肩の高さで出す

児童を止める時

旗は右手
児童の胸の高さで出す

【立哨方法】

1. Aの位置(足形の左横)に立ち、旗を右手に持って、児童を旗でしっかり止める。
2. 4方向全ての安全を確認
 - ・①から④への右折車が来ないか
→来ていたら、自分が内側に寄って、児童が巻き込まれないように注意する。
 - ・②から車が来ていないか→南方面横断道路より車が来ていたら、横断をやめさせる。
 - ・③から④への左折車が来てないか。
 - ・④からの逆走車や近隣駐車場からバックしてくる車はないか。
3. 安全が確認されたら、旗を右手に持って②のほうを見て立ち、児童を横断させる。
4. 児童が横断中にも、周囲の安全に注意を注ぐ。

【注意事項】

- ☆児童を渡らせるかどうかをハッキリさせる。←車の運転手に伝わるように
- ☆車に対しての指示はしない。←権限はない為
- ☆児童がいなくても、常に旗は出しておく。←急に子どもが飛び出さないため
- ☆南側②から通学する児童に対しては、必ず足形で止まるように声掛けをする。
- ☆『おはようございます。』『いってらっしゃい』と声掛けを！